

## 会 議 録（要旨）

<b>会議名</b>	令和5年度 第2回銚子市介護保険事業等運営協議会
<b>日 時</b>	令和5年8月31日（木） 14：30-15：15
<b>場 所</b>	庁議室
<b>参加者</b>	<p>◆委 員：兒玉委員（会長）、高橋（玲）委員（副会長）、実川委員、米谷委員、田代委員、高橋（宏）委員、金塚委員、宇佐美委員、伊藤委員、宮澤委員、青柳委員、文平委員、菅谷委員、鈴木（真）委員 （欠席委員：泉委員、鈴木（一）委員、小澤委員）</p> <p>◆市・事務局等：小保方高齢者福祉課長、八角補佐、林補佐、加瀬（由）主査、菱木主査、江波戸主査、鈴木主査、飯塚主任保健師、加瀬（暁）主事 加藤東部包括支援センター長、岩瀬中央包括支援センター長、峯岸中央包括支援センター長 委託事業者（みらいクリエイト 丸山）</p>
<b>資 料</b>	<p>○会議次第</p> <p>資料1－1 第8期介護保険事業計画の進捗状況について</p> <p>資料1－2 高齢化率、要支援・要介護認定者数</p> <p>資料1－3 介護サービス利用状況</p> <p>資料1－4 第8期介護保険事業計画「取組と目標」に対する自己評価シート</p> <p>資料2 在宅介護実態調査集計結果（概要版）</p> <p>資料3 国／基本指針(案)の点検（当日配布）</p>

## 会議次第

令和5年度 第2回銚子市介護保険事業等運営協議会 次第

日時 令和5年8月31日(木)

午後2時30分から

場所 銚子市役所 庁議室

### 1 開会

### 2 議題

(1) 高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画の進捗状況について(資料1)

(2) 高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画について(資料2)  
国/基本指針(案)の点検(資料3)

### 3 その他

## 協議内容

(会議次第 「2 議題」より)

### (1) 高齢者福祉計画・第8期介護保険事業計画の進捗状況について(資料1-1~4)

(資料について、事務局より説明)

<委員> 資料1-4、①自立支援、介護予防、重度化防止、個別ケア会議について、自立支援・介護予防型地域ケア会議での、個別課題や成果はどのようなものか。また、評価についてどうか。個別課題がどのように解決したか評価を行うと、市の健康課題などもみえてくる。

<事務局> 個別ケア会議については、自立支援型と介護予防型のヘルパーが多いケースの2種類を各1ケース、年3回6ケース行っている。ケアマネジャーも全体を見ているが、やはり、歯科やリハビリは、専門的な意見をいただくことが難しく、歯科については後回しになることもある。助言を受けて、知識や視点として理解でき、役立てている。成果については、3か月後にモニタリングを行っている。

<委員>②介護給付等費用の適正化は、実施率も高くなっているが、医療情報との突合、縦覧点検などを行い、どのような課題があったか。例えば、入院中に福祉用具を使用していたなど、成果はあったのか。

<事務局>医療情報との突合や縦覧点検については、入院中の福祉用具レンタルや施設利用と入退院の重複などの確認を通じ、適正化を行っているとともに、請求の誤りがないか、算定の要件に間違いがないかなどの点で縦覧点検を行っている。問題があった時は事業者に連絡し、過誤などがあれば過誤請求をしてもらっているが、件数は多くはない。

<委員> 資料1-4、①のふれあい交流サロンの参加者が増えていて良いことだが、実施していない地域があり、偏りがあるようにも感じる。今後、実施していない地域で立ちあげる予定などはあるか。コロナ禍において、フレイルに近い方も多いと思うが、積極的に外に出ることによって、フレイル発生リスクを下げ、フレイルを改善するなどの研究データもあるようなので、交流の場の充実をお願いしたい。また、栄養バランスの取れた食事を提供するという事は難しいか。送迎についても、あれば参加しやすくなると思うがいかがか。

<事務局> ふれあい交流サロンの新設について、現状では見込みはないが、できるだけ身近な場所で参加できるのは重要なことと考えており、働きかけはしていきたいと考えている。体験型という形で介護の事業所が開設しているケースがあるが、送迎は、事業者にとってハードルの高い部分ではある。また、銚子市では今年度、試行という形だが、通所型サービスAとして、認定を受けていなくても、基本チェックリストという一定の基準を満たした方の利用が可能になるサービスが開設し、事業が拡充している。ふれあい交流サロンは身近な地域で参加いただき、送迎が必要な部分は、総合事業として位置づけられている通所型サービスAと棲み分けができればと考えている。食事の提供については、交流サロンでは食事代は自費となるが、お弁当などの注文については、サロン

のなかでより良い形を検討していただきたい。

<委員> 居宅療養管理指導について、200%近く利用が増えているが施設が増えたのか。また、介護認定審査会では、審査対象の方が増えている。給付費について、令和4年度は計画値に対して97.1%だったが、第8期計画中の令和5年度の見込みはいかがか。

<事務局> 医療機関や薬局はみなし指定となるが、おうち診療所が件数も多く増えている。給付費の数値的な見込みはまだないが、コロナ禍の影響もありサービスの利用控えもあったが、最近サービス利用が増えていると感じる。

## (2) 高齢者福祉計画・第9期介護保険事業計画について(資料2、3)

(資料について、事務局・みらいクリエイトより説明)

<委員> 資料3の8ページ、「災害に対する備えの検討」、「感染症に対する備えの検討」の記載があるが、これも計画の方に入るといふことか。高齢者に対することということか。

<事務局> 計画の記載事項であり、高齢者を対象としたものとなります。

<事務局> 次回開催を10月26日(木)と報告し、会議終了とした。